

## 加藤鉦治（詔士）教授 略歴



本 籍 愛知県  
本 名 加藤鉦治  
誕生日 1947（昭和22）年2月6日

### 【学 歴】

1965（昭和40）年3月 愛知県立松蔭高校卒業  
1970（昭和45）年3月 名古屋大学教育学部教育学科卒業  
1973（昭和48）年3月 名古屋大学大学院教育学研究科修士課程（教育学専攻）修了  
1976（昭和51）年3月 名古屋大学大学院教育学研究科博士課程（教育学専攻）満了  
1988（昭和63）年10月 教育学博士学位（名古屋大学）取得

### 【職 歴】

1976（昭和51）年4月 名古屋大学教育学部助手  
1982（昭和57）年9月 同大学を辞す  
1982（昭和57）年10月 兵庫県立神戸商科大学商経学部助教授  
1990（平成2）年4月 兵庫県立神戸商科大学商経学部教授  
1993（平成5）年10月 名古屋大学教育学部助教授  
1995（平成7）年4月 名古屋大学教育学部教授  
1996（平成8）年4月 名古屋大学大学院国際開発研究科教授兼担（～平成10年3月）  
2000（平成12）年4月 名古屋大学大学院教育発達科学研究科・生涯発達教育学講座教授  
（大学院重点化による教育学研究科改組）  
2010（平成22）年3月 名古屋大学大学院停年退官  
2010（平成22）年4月 名古屋大学名誉教授  
2010（平成22）年4月 愛知大学法学部教授  
2017（平成29）年3月 愛知大学定年退職

## 研究業績一覧

### 共編著

1. 『西洋世界と日本の近代化－教育文化交流史研究－』  
(大学教育出版、2010年5月) 全194頁。[吉川卓治と共編著]

### 論文

1. 「名古屋藩洋学校お雇いフランス人教師P. J. ムリエ」  
加藤詔士・吉川卓治共編著『西洋世界と日本の近代化－教育文化交流史研究－』  
(大学教育出版、2010年5月) 42－65頁。
2. 「南清のグラスゴウ留学」  
加藤詔士・吉川卓治共編著『西洋世界と日本の近代化－教育文化交流史研究－』  
(大学教育出版、2010年5月) 82－102頁。
3. 「後藤牧太の英国留学」  
『英学史研究』第44号(日本英学史学会、2011年10月) 1－25頁。
4. 「明治期グラスゴウ大学日本人留学生」  
『関西英学史研究』第6号(日本英学史学会関西支部、2011年12月) 21－53頁。
5. 「『稲むらの火』の教材化をめぐる研究」  
『愛知大学教職課程研究年報』創刊号(愛知大学教職課程、2011年12月) 15－30頁。
6. 「Henry Dyer: Pioneer of Interchange with Japan－Focusing on his Friendship with Sakuro Tanabe－」  
『愛知大学教職課程研究年報』創刊号(愛知大学教職課程、2011年12月) 31－42頁。
7. 「わが国におけるお雇い教師H. ダイアー研究－成果と動向－」  
『関西教育学会年報』第36号(関西教育学会、2012年6月) 31－35頁。
8. 「お雇い教師ヘンリー・ダイアー研究－わが国における成果と動向－」  
『関西英学史研究』第7号(日本英学史学会関西支部、2012年8月) 21－55頁。
9. 「武理恵『仏語入門』(明治7)－明治初期のフランス語学習書をめぐる考察－」  
『愛知大学教職課程研究年報』第2号(愛知大学教職課程センター、2013年2月) 11－31頁。

10. 「Educational and Academic Interaction between Japan and Great Britain」  
『愛知大学教職課程研究年報』第2号（愛知大学教職課程センター、2013年2月）33-53頁。
11. 「荘田泰蔵のグラスゴウ大学留学」  
『英学史研究』第46号（日本英学史学会、2013年10月）63-83頁。
12. 「お雇い教師の歴史像をめぐる考察」  
『愛知大学教職課程研究年報』第3号（愛知大学教職課程センター、2014年3月）17-42頁。
13. 「The Published Works of Meiji-era Educational Advisor Henry Dyer: Trends and Characteristic」  
『愛知大学教職課程研究年報』第3号（愛知大学教職課程センター、2014年3月）43-69頁。
14. 「「帰国後のお雇い教師」をめぐる考察」  
『関西教育学会年報』第38号（関西教育学会、2014年7月）46-50頁。
15. 「お雇いフランス人教師ムリエの日仏交流推進活動」  
『洋学』第21号（日本洋学史学会、2014年7月）195-246頁。
16. 「お雇い造船学教師P. A. ヒルハウス-帰国後のH. ダイアーによる推薦-」  
『関西英学史研究』第8号（日本英学史学会関西支部、2014年9月）53-69頁。
17. 「宣伝ビラ『愛知教育博物館設立趣意書』をめぐる考察」  
『名古屋大学博物館報告』No. 30（名古屋大学博物館、2015年3月）1-10頁。
18. 「Events Commemorating the Scottish Educational Advisor W. K. Burton: Advancing Japan-Great Britain Relations」  
『愛知大学教職課程研究年報』第4号（愛知大学教職課程センター、2015年3月）13-30頁。
19. 「お雇いフランス人教師P. J. ムリエの面影」  
『愛知大学教職課程研究年報』第4号（愛知大学教職課程センター、2015年3月）31-40頁。
20. 「ヘンリー・ダイアー-日本工学教育の組織化に貢献-」  
木村正俊編『スコットランドを知るための65章』（明石書店、2015年9月）355-359頁。
21. 「グラスゴウ大学創立450周年記念式典（1901）-明治日本とグラスゴウ大学の交流-」  
『英学史研究』第48号（日本英学史学会、2015年10月）17-40頁。
22. 「明治フランス語教育者・今村有隣-『仏語啓蒙』（明治15）の編者-」  
『愛知大学教職課程研究年報』第5号（愛知大学教職課程センター、2016年2月）19-32頁。
23. 「Meiji-era Educational Advisor Henry Dyer's Studies of Japan: His Work and its Special Characteristics」  
『愛知大学教職課程研究年報』第5号（愛知大学教職課程センター、2016年2月）33-56頁。

24. 「英国におけるヘンリー・ダイアー研究」  
『関西教育学会年報』第40号（関西教育学会、2016年8月）6-10頁。
25. 「世界に拓かれた近代日本教育－英学史研究の一視点－」  
『東日本英学史研究』第16号（日本英学史学会東日本支部、2017年3月）8-19頁。
26. 「お雇いスコットランド人教師H. ダイアーと近代日本工学教育」  
『愛知大学教職課程研究年報』第6号（愛知大学教職課程センター、2017年3月）1-34頁。
27. 「『学校の意義』に関する教材研究－教育をめぐる思想・歴史の視点から－」  
『愛知大学教職課程研究年報』第6号（愛知大学教職課程センター、2017年3月）35-51頁。
28. 「The Early Career of Henry Dyer, a Self-Made Scottish Educational Advisor in Meiji Japan」  
『愛知大学教職課程研究年報』第6号（愛知大学教職課程センター、2017年3月）53-74頁。
29. 「帰国しなかったお雇い教師O. O. キール（その1）」（研究ノート）  
『洋学』第24号（日本洋学史学会、2017年4月、75-96頁、予定）。
30. 「ヘンリー・ダイアーと日本の工学」  
吉見俊哉・森本祥子編『新・学問のすゝめ－東大教授たちの近代－』（東京大学出版会、2017年5月予定）。
31. 「帰国後のお雇い教師ヘンリー・ダイアー－日本教育の還元－」  
『関西教育学会年報』第41号（関西教育学会、2017年8月予定）。

## 科研費報告書

1. 『近代日本の実学人材形成の拠点グラスゴウにおける日本人留学生の実態調査研究』  
平成21年度～24年度科学研究費補助金（基盤研究C）研究成果報告書、2013年3月、全287頁。
2. 『帰国後のお雇い教師H. ダイアー研究－教育文化還元活動と日本支援活動を中心に－』  
平成26年度～28年度科学研究費補助金（基盤研究C）研究成果報告書、2017年3月、全174頁。

## その他

1. 「ヨングハンスとローレッツ－西洋医学を伝えたお雇い医学教師－」  
『日本外科学会雑誌』第111巻（臨時増刊号2）第110回日本外科学会定期学術集会抄録集（日本外科学会、2010年3月）181頁。
2. 「スコットランドと夏目漱石」  
『スコットランド便り』66（日本スコットランド協会、2010年6月）9頁。
3. 「だから書誌学はおもしろい!!：ヘンリー・ダイアー『大日本』の伝来をめぐって（講演記録）」  
『大学図書館問題研究会誌』第33号（大学図書館問題研究会、2010年8月）39-55頁。

4. 「日英教育文化交流史の研究」  
『日本英学史学会報』 No. 125 (日本英学史学会、2010年9月) 2頁。
5. 「ヨングハンスとローレッツ－西洋医学を伝えたお雇い医学教師－ (講演記録)」  
『名古屋大学医学部第二外科140年史』 名古屋大学医学部第二外科第二外科史編纂事業会、2011年2月) 53-61頁。
6. 「第四十五回福澤史蹟見学会, 南木曾・名古屋・春日井・常滑・半田の旅」  
『福澤手帖』 第148号 (福澤論吉協会、2011年3月) 28-32頁。
7. 『2010年度「教育実習・教員採用試験体験報告会」の記録－意義と課題－』  
愛知大学名古屋校舎教職課程室、2011年4月、全44頁。[永田孝夫と共編著]
8. 『『求められる教師像』－教職課程委員会主催「教職への途」連続セミナー (第2回) の記録－』  
愛知大学教職課程室、2011年9月、全38頁。[渡邊正と共編著]
9. 「教科書のなかの『稲むらの火』」  
『日本古書通信』 986号 (日本古書通信社、2011年9月) 4-6頁。
10. 「チェンバレン・杉浦文庫－愛知教育大学の至宝－」  
『日本英学史学会報』 No. 126 (日本英学史学会、2012年1月) 2頁。
11. 『奈良坂源一郎と愛知教育博物館 第22回名古屋大学博物館企画展・特別講演会』  
(2012年4月) 全52頁。
12. 「『ヘンリー・ダイアー賞』の創設－お雇い外国人にちなんだ褒賞制度」  
『日本英学史学会報』 No.127 (日本英学史学会、2012年5月) 3頁。
13. 「モリ・イガこと広瀬常－自立をめざした明治の女子留学生」  
『日本英学史学会報』 No.128 (日本英学史学会、2012年9月) 4頁。
14. 「『福澤論吉辞典』を読む (四) 西洋文明を輸入・普及した「総合商社」」  
『福澤手帖』 第154号 (福澤論吉協会、2012年9月) 31-32頁。
15. 『望まれる教師像、教員採用試験の動向』  
愛知大学教職課程センター、2012年10月、全67頁。[渡邊正と共編著]
16. 「鉛筆と「学びの風景」」  
『別冊 ひろば』 17号 (愛知大学教職員組合、2012年9月) 4頁。
17. 「明治期のグラスゴウ大学留学生・莊田泰蔵－名誉博士号の授与－」  
『日本英学史学会報』 第130号 (2013年5月) 4-5頁。

18. 『望まれる教師像、教員採用試験の動向・新版』  
愛知大学教職課程センター、2013年11月、全62頁。[渡邊正と共編著]
19. 「創立50周年記念号に寄せて」  
『関西英学史研究』第8号（日本英学史学会関西支部、2014年9月）1頁。
20. 「「スコットランド工学殿堂」入り－お雇い教師ヘンリー・ダイアー－」  
『日本英学史学会報』第139号（日本英学史学会、2016年5月）3－4頁。
21. 「古山師政の浮世絵発見－エディンバラ中央図書館－」  
『日本古書通信』第81号第8号（日本古書通信社、2016年8月）4－6頁。
22. 「錦絵のなかの工部大学校」  
『日本英学史学会報』第140号（日本英学史学会、2016年10月）2－3頁。
23. 「グラスゴウ大学日本語試験委員・夏目漱石（上）」  
「グラスゴウ大学日本語試験委員・夏目漱石（中）」  
「グラスゴウ大学日本語試験委員・夏目漱石（下）」  
小山慶太編『漱石と「學鐙」』（丸善、2017年1月）123－143頁。
24. 「帯で広がるぜいたくな読書体験」  
『韋編』No.43（愛知大学図書館、2017年2月）4－5頁。
25. 「教師教育充実のための実践－成果と課題（1）－」  
「2. 教師教育充実の取り組み－全国の動向－」  
「3. 教育実習・教員採用選考試験報告会の開催」  
「4. 「教職への途」連続セミナーの開催」  
「5. 外部講師による特別授業」[渡津英一郎と共筆]  
『愛知大学教職課程研究年報』第6号（愛知大学教職課程センター、2017年3月）156－169頁。

[上記は、すべて加藤詔士（筆名）にて執筆]

愛知大学赴任（2010年4月）前の研究業績については、下記を参照。

『名古屋大学大学院教育発達科学研究科紀要（教育科学）』第56巻第2号（2010年1月）31－39頁。